



年 組 名前

道新で  
ワークシート

## さっぽろ雪まつり 雪を搬入

ダンプカーから7丁目会場に降ろされた雪像製作に使う雪  
11月7日午前10時25分（中川明紀撮影）



## 雪像の街始動

31日に開幕する「第70回さっぽろ雪まつり」（実行委主催）の雪像に使う雪の搬入が7日、札幌市中央区の大通公園などで始まった。今季は例年より雪が少なく、札幌市と後志管内喜茂別町の境界の中山峠など山間部からも雪を運ぶ予定。

大通公園西7丁目会場で行われた開式には実行委などの関係者と、雪の搬入や雪像製作にあたる陸上自衛隊第11旅団など約400人が出席した。実行委の柴田龍会長（札幌観光協会会長）は「今年は70回という節目を迎える。安全第一で、祭りが成功することを願います」とあいさつ。その後、ダンプカー3台が、大雪像「ヘルシンキ大聖堂」に使う雪を一斉に下ろした。

実行委によると、2月4～11日に開かれる大通会場は、大中小合わせて雪像110基、1月31日～2月11日のつどいむ会場（東区）は21基が作られる。両会場に必要な雪は5シトラック計6千台分。雪は市内の滝野霊園（南区）や石狩管内当別町太美、中山峠などから29日まで搬入する。（渡辺愛梨）

2019年1月7日夕刊社会面（記事は再編集しています）

- ① さっぽろ雪まつりは、2019年で何回目をむかえましたか。
- ② 記事中の写真の雪は、どこから運ばれていますか。記事中から3カ所書きましょう。
- ③ 記事から、さっぽろ雪まつりに関わっている人はどんな人がいると考えられますか。できるだけたくさん見つけて書きましょう。